

第 17 回 議会報告会

開催日時

令和 7 年 11 月 18 日（火）・19 日（水）

場 所

まんのう町役場本庁・琴南公民館
仲南公民館・スポーツセンターまんのう

住民参加者

A 班 まんのう町役場本庁（21 名）・琴南公民館（6 名）
B 班 仲南公民館（8 名）・スポーツセンターまんのう（9 名）

（総数 44 名）

議員参加者

15 名（全員参加）

まんのう町議会

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
企業誘致（製材所候補地）		
投資に対しての効果はあるのか。	この事業は、補助金を活用するとともに、有利な起債を用いての官民連携の事業です。	地域振興課
今日の話を聞くと、必要な経費の面でも効果の面でも納得できる良い取り組みだと思う。これまでに候補地となった２つの場所で話がまとまらなかったのは、地元の感情面が大きかったのではないかと。もっと熱意ある説明があれば、地元住民も納得できたのではないと思う。	すでに販売ルートも確保されているため、本町にとっても非常に有益な取り組みになると考えています。	
今回の企業誘致をするにあたり、関連の施設も必要ではないか。また、木材を搬出するための道路整備の予算も必要だと思う。町外からは木材が多く届くが、町内からは届かないのでは企業誘致の意味がない。	香川県の森林組合では当初は他市への進出を予定していました。しかし本町は県内で最も広い森林を有し、県の中心部に位置していることから、ぜひ本町に来ていただきたいと、こちらから積極的に企業誘致を行ったものです。	
	本町は、木材の搬入に適した立地であり、既に阿讃山脈の中腹の財田から塩江まで道が整備されていることから、そのルートを活用した木材搬入が行われることになると思います。	
少子化		
本町の特殊出生率はどのようになっているのか。町の広報誌を見ても生まれる子どもの数が非常に少ないように思う。少子化が進んでいるのか。	<p>本町の母子手帳の交付数は、令和５年４月から令和６年３月末までが７７冊で、令和６年の４月から令和７年の３月末までが７０冊です。母子手帳の交付数で見ると前年度より少なくなっています。</p> <p>なお本町の合計特殊出生率の仮定値は、令和７年度が１.６２５９人で、令和１２年度１.６７１人、令和１７年度１.７１６人です。</p>	健康増進課
男性の育児休暇取得		
少子化問題は働き方と関わっていると思う。男性の育児休業の取得が非常に重要ではないか。母親だけではなく、父親も一緒に子育てをするとの思いが地域に芽生えてくれば、「子どもは１人より２人」という考え方が家庭内にも生まれてくると思う。まんのう町の男性職員の育休の取得状況はどのようになっているか。まんのう町としても力を入れてほしい。	<p>本町の男性職員の育児休業取得状況について、手元に資料がないため、具体的な人数はお伝えできませんが、想像していた以上に取得はされています。この点につきましても教育民生常任委員会で、たびたび議員から質問があるところです。</p> <p>さらに取得を促進するため、各課でも指導を行なっています。</p>	総務課
町財政		
人口は減少している。人口に見合った予算規模を考えて町の運営をしてほしい。	持続可能な運営を目指し、適正な予算規模の確保に努めていく考えです。	総務課

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
用水路の掃除		
<p>水利組合から地元に用水路の掃除が任されている。そのため年に 1 回総出で掃除を行っているが、高齢化が進み、いつまで続けることができるのか不安を感じている。町として何か対策を考えているのか。他市では地元による用水路の掃除は行われていないと聞く。</p>	<p>私の地元では、用水路掃除について、転入者や田んぼを持たない住民も含めて協力をお願いしています。現在はあくまでもお願いの段階ですが、参加できない場合には金銭での協力をお願いしています。今後のあり方を考える時期に来ていると思いますが、町としてはまだ具体的な検討はしていません。</p>	建設土地改良課
	<p>水利組合の対応にもよるかもしれませんが、丸亀市でも地元で用水路の掃除をしていると思います。用水路は土地改良施設であるため、農家の人が負担金を支払い、県や市町の補助金と合わせて水路の修繕や維持管理を行っています。地元住民もそれらの施設を排水に利用するのであれば、ある程度の負担をお願いすることもやむを得ないと思います。</p>	
	<p>私の地域では、転居の挨拶に来られた方に「年に 1 回、水路の清掃をしますので、それには必ず参加してください。参加できない場合には、清掃作業に変わる負担金として、3000 円をお願いします」と伝えるようにしています。</p>	
国道 438 号線道路整備		
<p>長尾地域の 438 号線では、歩道工事が少しずつ進んでいる。今後、大きく歪んでいる川付近の工事も行なわれると思うが、工事内容について尋ねてもわからないと言われた。工事に取りかかる際には事前に知らせてもらいたい。</p>	<p>県も限られた予算の中で工事を進めているため、時間を要している状況です。工事を行う際には、関係する地域の皆様に対して説明会が実施されると思います。工事は少しずつではありますが、着実に進んでいます。</p>	建設土地改良課
太陽光発電		
<p>本庁舎の太陽光発電は、27 年間でどれくらいの電気を発電したのか。</p>	<p>現時点では資料がないため正確な返答をすることができません。担当課に確認します。</p>	総務課
かりん亭		
<p>かりん亭はどうしてやめるのか。</p>	<p>かりん亭で働いている方の高齢化による体力的な問題に加え、土地所有者との当初の契約において、町関係の施設としての営業に限ることとされており、民間運営への移行ができないためです。</p>	地域振興課

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
地域での支え合い		
<p>現在、私は子どもの見守り活動に携わっている。</p> <p>子どもたちは本当に可愛い。地域での見守り活動のような人の関わりが大事だと思う。子どもたちに直接関わることで成長を感じられ、将来この地域に戻ってきてくれるという希望につながっている。</p> <p>地域全体で子どもを支え見守ることが今後、最も大事なことになっていくのではないかと思う。</p>	<p>ご意見をお聞きして、子どもたちや高齢者を地域の中で支え、共に生きていくことの大切さをあらためて感じました。</p> <p>議員としても「支え合い」の取り組みにも力を尽くしていきたいと思います。</p>	学校教育課 生涯学習課 福祉保険課 健康増進課
<p>まんのう町は、病気の子どものための設備が少ない。新たな施設は作らなくてよいので、今ある施設に子どもたちのための場所を作ることが大切かと思う。</p>		
<p>認知症になったら、すぐに施設や病院に行くのではなく、地域の中で一緒に活動することが大切ではないかと思う。ボランティアでも良いので、高齢者と地域の人と一緒に何かに取り組むことで、元気を取り戻したり、認知症の進行を和らげたりするきっかけになるのではないかと思う。</p>		
四條の交差点改良工事		
<p>四條の交差点改良工事はいつ始まるのか。</p>	<p>具体的な着手時期については、これから詳細を詰めていく段階であり、しばらく時間を要する見込みです。</p>	建設土地改良課
ふるさと納税		
<p>モンスターバッシュのチケットを返礼品として渡しているのが大きいと思う。ふるさと納税ではどのくらい入ってきているのか</p>	<p>令和6年度の本町へのふるさと納税は、総数が1万3844件で、総額は1億4008万8600円です。</p>	地域振興課
まんのう町の魅力発信		
<p>香川県は旅行者の満足度が1番だと聞いた。まんのう町にも、かりんやお蕎麦、漆など地域資源は多い。食をはじめ特色は異なるが、まんのう町内で活動されている皆さんの連携の力で、より多くの方が足を運んでくれるようなまちづくりができるのではないかと思う。香川県の高い旅行者満足度という評価を追い風に本町でも積極的な情報発信に取り組んでいただきたい。</p>	<p>町内のさまざまな団体が連携し、情報発信を行うことも含めて、総合的にまちづくりを進めていければと思います。</p>	地域振興課

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
子育て支援		
<p> 昨年の議会報告会で、町ホームページに子育てのアイコンがないと指摘をしたところ、今年になって町のホームページと公式 LINE にアイコンが新しく設置され、しかも目立つ位置に配置された。このことは町イメージアップにもつながっていると思う。一方で、オフトークや町広報誌では子育て情報の発信が少ない。町には子育て支援課がないため、子育て情報の発信をどの部署が担うのかが曖昧になり、その結果として、町全体の子育て支援の姿勢が見えにくくなっているのではないかと。子育て支援課の設置は難しくとも、子ども係や子どもに関係する課を結ぶコーディネーター職を置いて、情報発信を統括する仕組みを整えてもらいたい。 </p>	<p> 転入してきたご家庭は、学校教育課・福祉保険課・健康増進課の３つの課をそれぞれ尋ねなければならない現状があり、議会としても課題として取り上げています。 </p> <p> 執行部において「子ども課(仮称)」の設置について議論は進められておりますが、機構改革や配置場所の確保といった課題があり、現時点では具体的な整備に至っていない状況です。 </p> <p> 現在、福祉保険課の中に相談窓口（まんのう町子ども家庭総合支援拠点）は設置されています。 </p> <p> 子ども相談に関するコーディネーター配置のご意見が出たことは、既存の相談窓口について一層の周知・広報が必要であると受けとめております。 </p>	福祉保険課 健康増進課 学校教育課
<p> 現在の健康増進課の施設内に、社会福祉協議会が行う子育てサロン（つどいのひろばひまわり）があるが、様子は必ず社会福祉協議会の広報誌に載っている。教育関係の情報については、爽風（まんのう町教育委員会だより）に詳しく載っている。福祉課には相談専門員がいて相談に行くと、そこから教育委員会とか学校とも連携して対応してくれると聞いている。 </p>	<p> 先般、こども家庭庁が予算の使い道についてウェブ（オンライン）を活用した説明会を実施し私も参加しました。こども家庭庁は、各自治体における「子ども家庭センター」の立ち上げに対して、相当に予算を投じる方針を示しています。本町としてもこの予算を関連事業に有効に活用できるのではないかと思います。今後は執行部と連携して、国の有利な予算措置を積極的に活用しつつ、子育て支援施策をより一層推進していく必要があると考えています。 </p>	
道路整備		
<p> 仲南地区の旧西小学校の体育館に向かう登り口は、竹が生えているし水路は土砂等で塞がれている。町が１年から２年毎に整備をしているが、現状を見ると早い整備が必要ではないか。 </p>	<p> 担当課に伝えます。 </p>	学校教育課
モンスターバッシュ		
<p> モンスターバッシュが開催されているが、本町にとってメリットはあるのか。 </p>	<p> 多くの来訪者が訪れれば、商店などで一定の経済効果はあると考えています。しかしその効果は限定的で、今後どのように地域活性化につなげていくかが課題だと考えています。 </p>	地域振興課

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
空き家対策		
<p>空き家の活用はできているのか。</p> <p>町外からの移住者の受け入れにも力を入れるべきではないか。</p> <p>若い世代ばかりではなく、リタイア後の世代の移住もよいのではないかと思う。町としてはどのように取り組みを進めているのか。</p>	<p>本町の空き家は約 630 戸あり、今後も増加が見込まれます。そのため、空き家を活用した移住促進については、より一層力を入れて取り組む必要があると考えています。空き家の所有者の情報は個人情報にあたるため、町としても対応を進めにくいケースが少なくありません。自治会長さんや地域の皆様のお力添えも大変重要であると思います。</p> <p>本町では、空き家対策の一環として空き家専従の「地域おこし協力隊員」が 1 名います。地域おこし協力隊については、今後の取り組み強化に向けて増員が必要ではないかと考えます。現在、空き家バンクへの登録についてもいくつかの物件で手続きが進んでいる状況です。しかし、古民家の活用を含め、個人財産の領域と町が関与できる範囲との整合性が難しいケースも多くあります。現在は 2 拠点生活という新しい暮らし方も広がっていますので、本町でもそのような形での移住・定住を進めていくことも必要ではないかと思えます。</p>	地域振興課
議会報告会（意見交換会）		
<p>自治会の会長として報告会に呼ばれた意味がよくわからない。今日の会を自治会の方々にどう伝えていいのかわからないため、今日の内容を文章でもらえないか。</p>	<p>本日の議会報告会の内容につきましては、後日、議会広報委員会で取りまとめを行います。令和 8 年 2 月発行の「議会だより」・町公式ホームページに掲載するほか、冊子として各公民館にも配置いたします。自治会の皆様にはいずれかの方法でお目通しいただくようお願いいただければと思います。</p> <p>自治会長の皆様にご案内申し上げたのは、地域に最も近い立場で、日ごろから自治会の様々な課題や状況を把握しておられることから、今回の報告会にご出席いただくことが適切と考えたためです。</p>	議会事務局
講演会の集合場所		
<p>部落解放香川県講演会のバス乗降は、いつも仲南支所となっているが、本町でもできないのか。</p>	<p>後日開催の総務委員会で確認します。</p>	企画政策課

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
国道 377 号線（香川県管理道路）		
琴平町からまんのう町佐文を走る県道は交通 量も多く、過去には大きな事故も発生してい る。また、佐文地域では子どもたちの通学路 となっているが、歩道の整備もできていな い。早急な安全対策が必要ではないか。	後日開催の建設経済常任委員会で担当課にお 伝えいたします。	建設土地改良課
	地域住民や地元議員が連携をし、担当課とと もに県への要請も必要と考えます。	
資源ゴミの回収		
町内に民間リサイクルセンターが 1 カ所でき たのは評価するが、もっと他にもできない か。	今後、町内にあと 2 箇所できるよう計画が進 められていると聞いています。	住民生活課
町議会議員定数		
議員定数は次回から 14 名となるが今後まだ 減らすのか。	議員定数は、人口推移や議会運営、住民の皆 さんの声を踏まえながら判断していくことが 重要だと考えています。現時点では、しばら くの間は 14 名で進めていくことになると思 われています。	議会事務局
農業		
琴南地区では、10 年後には稲作の継続が難 しくなると思うが対策はないか。	琴南地区だけではなく、町全体の課題だと考 えています。現時点で決定的な対策はありま せんが、将来を見据え関係者や地域の皆様と 連携しながら、対策を検討していくことが必 要だと考えています。	農林課
発達障がい児支援		
町内には、発達障がい児の特性に配慮された 遊び場がない。	ノーマライゼーションの考えのもと、障がい の有無にかかわらず、誰もが地域の中で安心 して暮らし続けられるまちづくりが求められ ています。障がいのある子どもが周囲に気兼 ねすることなく過ごし、遊べる場所を地域の中 に確保していく事は大切なことだと思います。	学校教育課
町職員数		
町の職員数は適正か。	総務省の人員配置の目安を参考に配置してい ます。現在は 210 人から 220 人で推移して おり、現時点での町の行政運営を行う上で適 正な人数であると考えています。	総務課
町の重点施策		
町の年間の重点施策について「町政懇談会」 でも「議会だより」でもよいので報告してほ しい。	執行部にもお伝えするとともに、議会として も今後の検討課題とします。	総務課 議会事務局

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
議会要望		
議会の総意で執行部に要望し、改善された事はあるか。	総務委員会で選挙の投票体制の改善を要望し、改善されました。	総務課
議会報告会のテーマ		
今回の議会報告会では、意見交換のテーマを設定しての開催だったが、そのことの知らせがなかった。事前に知らせてほしかった。	議会としても、事前の周知が充分でなかった点については反省すべき点であると受け止めています。今後は取り上げるテーマについても事前にお知らせし、住民の皆様が意見を述べやすい形で開催できるよう改善していきたいと思います。	議会事務局
議員の名前がわからないので、名札をつけて欲しい。	次回からは、名札の着用をしたいと思います。	

※ご要望は、議会より執行部にお伝えしました。

質問・要望事項	議員の回答	町の担当課
意見・要望		
議員定数が 16 名から 14 名に削減され、若者や女性にとっては狭き門になったように思う。		
小さな自治体で良いので、豊かさや幸せは何かを考えてまちづくりをしてもらいたい。		